

<資料1>

令和5年度 小松島中学校 学校経営方針

1. 校 訓

『 自主， 真理， 協調， 勤労， 健康 』

2. 教育目標

校訓を基盤に，人権を尊重し，「生きる力」を身につけ，強く・正しく・心豊かに生きる生徒の育成をめざす。

3. めざす生徒像

- | | |
|-------------------------------|------|
| (1) 正しく判断し，自分の行為に責任を持つ生徒 | (自主) |
| (2) 目標を持ち，真理追究のために学ぶ生徒 | (真理) |
| (3) マナーを身につけ，人権を尊重し，思いやりのある生徒 | (協調) |
| (4) 松中を愛し，奉仕精神に富む生徒 | (勤労) |
| (5) 生命や物を大切にし，積極的に自分の安全を守る生徒 | (健康) |

4. 重点目標とその方策

(1) 授業の充実

- ① 始業のチャイムで授業を始め，終業のチャイムで終える。
- ② 「本時のめあて」と「本時の振り返り」を徹底する。
- ③ 教材研究を充実させ，「わかる授業」を組み立てる。

(2) コミュニケーション能力の向上

- ① 進んであいさつができる学校をめざす。
- ② 人の話をしっかり聴くことができる習慣を身につける。
- ③ 一人一人の活躍の場や発表の場を多くつくり，自分の考えや意見を相手に伝えることができる表現力を育てる。

(3) 道徳・人権教育の推進

- ① 清潔で明るい教室・学校環境をつくる。
- ② 自分を愛し大切に作る心とともに，人を愛し大切に作る心を育てる。
- ③ 身の回りの差別やいじめをなくしていこうとする心を育てる。
- ④ 人の役に立つことができることに喜びを感じ，人のために行動しようとする心を育てる。

(4) 特別支援教育・教育相談の充実

- ① 全教職員が関わり，学校全体で特別支援教育を推進する。
- ② 個々の生徒のよさや能力を引き出す教育を行う。
- ③ 豊かな体験活動や社会体験を通して自立への基礎を培う。
- ④ 保護者との連携を密にし，十分な共通理解のもとで特別支援教育を進める。
- ⑤ スクールカウンセラー・はなみずき学級等との連携を図り，機能的・効果的な推進に努める。